

(議長)

次に、町長からの行政報告の申し出がありますので、これを許可致します。

「町 長」

議長。

(議長)

「町 長」。

「町 長」 (行政報告)

始めに、平成30年度江差町各会計決算見込みについて、ご報告申し上げます。

平成30年度の各会計につきましては、5月末をもって出納閉鎖を致しましたので、決算見込みについてご報告申し上げます。

一般会計の決算見込みにつきましては、歳入総額54億3,733万5千円に対し、歳出総額53億4,419万3千円、歳入歳出差引9,314万2千円となりました。このうち、繰越明許費の繰越により、翌年度へ繰り越すべき財源として、63万8千円を差し引いた後の実質収支が、9,250万4千円となりました。

このうち、地方自治法第233条の2、但し書きの規定により、4,700万円を財政調整基金に積立し、残額4,550万4千円は平成31年度に繰越致しました。

これにより、平成30年度末の現在高に決算剰余金処分による積立額を加えた財政調整基金の現在高は、25億5,981万円となりました。

なお、平成30年度予算におきましては、財源不足のため財政調整基金から2億円を繰入することとしていましたが、歳入の面では、町税収入や地方交付税、交付額が予算を上回った、上回ったこと、歳出の面では、各種建設事業や特別会計への繰出で、などで執行残が生じたことなどにより、財政調整基金からの繰入を行わない決算見込みとしております。

以下、各特別会計の決算見込みにつきましては、資料のとおりとなっておりますので、割愛させていただきます。

次に、平成30年度江差町水道事業会計決算概要についてでございます。

平成30年度の水道事業会計につきましては、3月末をもって決算を致しましたので、その概要についてご報告申し上げます。

当年度の損益計算において、営業収益で2億7,017万2千円、営業費用では2億8,207万5千円となり、1,190万3千円の営業損失となるものです。また、営業外収益は1億7,253万9千円、営業外費用では6,490万6千円となり、1億763万3千円の利益を生じ、営業損失合わせて、9,573万円の経常利益となります。これに特別損失18万7千円を加え、当年度純利益は9,554万3千円となるも

のであります。本決算により、平成30年度末の欠損処理額は8,620万5千円となります。また、貸借対照表につきましては、別紙資料のとおりとなっておりますので割愛させていただきます。

最後に、寄附採納について、ご報告申し上げます。

始めに、平成31年3月20日、江差町字中歌町199番地5、江差ライオンズクラブ会長、滝沢富人様より、青少年健全育成事業の一環として、町内の新入学児童へと60組のノート・鉛筆の学用品のご寄贈がありました。元気に初登校した入学式当日に、子どもたちに配布をさせていただきました。

次に、平成31年4月2日、千歳市在住の絵本作家、千葉千恵子様より、児童生徒の情操教育の一環として絵本9冊、時価1万692円のご寄贈がありました。ご寄贈頂きました絵本につきましては、早速、保育園、幼稚園、小学校などで活用させて頂いております。

以上のご寄附があったことをご報告申し上げますとともに、改めてご厚志に厚くお礼を申し上げ、行政報告を終わらせて頂きます。

(議長)

以上で行政報告が終わりました。